

1 趣 旨

今日の急激な少子高齢化やグローバル化の進展に伴う変化の激しい社会環境の中で、新たな地域づくりの仕組みの構築や、将来を見据えた人材育成の取組が必要となっている。人生100年時代と言われる今こそ、公民館はその機能を発揮したり、従来型の公民館とはひと味違った活動を行ったりすることで、学校との連携、地域づくり、高齢社会、地域防災等の地域課題を解決し、地域や人をつなぐ役割を担うことが期待されている。

本大会は、新しい元号「令和」での最初の全国公民館研究集会・東海北陸公民館大会である。東海北陸6県の公民館関係者及び社会教育関係者等が一堂に会し、これまでの公民館活動を振り返るとともに、これからの新しい時代に求められる「地域や人がつながる魅力ある公民館づくり」をめざすことは、意義深いことと考える。公民館の抱えている今日的課題について協議を深めるとともに、公民館活動のあり方や存在意義を考え、地域の未来を創造することで、これからの公民館活動の一層の充実・振興を図っていききたい。

2 大会テーマ

「公民館で創る地域の未来 - 地域や人がつながる魅力ある公民館づくりをめざして -」

3 開催期日

令和元年10月17日（木）～18日（金）

4 会 場

17日（木）全体会	刈谷市総合文化センター 大ホール 〒448-0858 刈谷市若松町2-104	TEL 0566-21-7430
18日（金）分科会	刈谷市総合文化センター 〒448-0858 刈谷市若松町2-104 刈谷市産業振興センター 〒448-0027 刈谷市相生町1-1-6	TEL 0566-21-7430 TEL 0566-28-0555

〈分科会会場等〉

分科会	主 題	会 場	定員
①地域づくりと公民館	地域コミュニティの拠点としての在り方	刈谷市総合文化センター 小ホール	282
②学校と公民館の連携	学校と地域をつなぐ公民館の役割	刈谷市産業振興センター 401 会議室	176
③高齢社会と公民館	高齢社会への対応の在り方	刈谷市総合文化センター 401・402 研修室	137
④公民館の管理・運営	時代の要請に応じた公民館等の 管理・運営の在り方	刈谷市産業振興センター 小ホール	300
⑤地域防災と公民館	地域防災に果たすべき公民館の役割	刈谷市産業振興センター 604 会議室	156

5 参加者

東海北陸6県始め全国各都道府県市町村の公民館関係者、社会教育関係者等

6 主 催

公益社団法人全国公民館連合会、東海北陸公民館連合会、愛知県公民館連合会

7 後 援

文部科学省、愛知県教育委員会、刈谷市教育委員会、岐阜県教育委員会、富山県教育委員会、福井県教育委員会、石川県教育委員会、三重県教育委員会

8 日 程

〈10月17日（木）第1日目〉

12:00 ~ 13:00	受付
13:00 ~ 13:20	アトラクション「刈谷万燈祭」
13:20 ~ 14:05	開会行事・表彰式
14:05 ~ 14:35	文部科学省施策説明
（休 憩）	
14:50 ~ 16:20	記念講演 講師 カレーハウス CoCo 壱番屋 創業者 宗次 徳二 氏
16:20 ~ 16:30	閉会行事
16:40 ~ 17:10	分科会打合せ

〈10月18日（金）第2日目〉

9:00 ~ 9:20	受付
9:20 ~ 11:50	分科会（発表、研究協議、まとめ）
11:50 ~ 12:00	閉会

講 演

カレーハウスCoCo壱番屋 創業者 宗次 徳二（むねつぐ とくじ）氏

1948（昭和23）年、石川県生まれ。自ら学費を稼ぎながら高校を卒業。1978年「カレーハウスCoCo壱番屋」を愛知県内にオープンする。

現在は国内外の店舗で1,400店を超え、ハワイや中国、台湾など海外へも出店している。2003年NPO法人「イエロー・エンジェル」を設立し、2007年クラシック専用「宗次ホール」をオープンさせるなど、文化施設の設立や慈善活動に精力的に取り組んでいる。

また、講演会活動も精力的に行なっており、経営者向けや起業家向けセミナーなどで、その語録は多くの経営者の指針となっている。



アトラクション

刈谷万燈祭（県指定無形民俗文化財）

1778（安永7）年から秋葉社の祭礼に「万燈（まんど）」が登場し、200年以上の歴史を誇っている。武者人形を形どった「万燈」を若者たちがかつぎ、笛と太鼓に合わせて舞い踊るといふ勇壮なもので、町内安全と火難防除への祈願・感謝の意を込め、7町が参加して行われる。毎年、真夏の夜に開催されるこの祭りは、初日を「新楽」、二日目を「本楽」といい、新楽では刈谷市駅を起点に若者たちが万燈をかついで練り歩き、万燈が夏の夜に乱舞する様は、まさに「天下の奇祭」と呼ばれている。

